



「おしゃべりカフェ」 社会のこと政治のこと、あれこれ

●3月18日（土）「桜区平和を考える会」では、
「おしゃべりカフェ」を開催しました。

これまで、市民講座・映画上映・学習会などを行ってきましたが、情報共有や意見交換、討論をすることも必要なのではないかとの意見があり、初めての「おしゃべりカフェ」を開きました。

当日は、担当の運営スタッフが「私の戦争と平和―憲法の平和主義」というテーマで問題提起をしました。すべての命が大切にされ、命同士が助け合えることができると言う視点から平和について語ってくれました。それを受け

て、それぞれが考える平和について語り合いました。発言は広範囲なものになりましたが、社会について、政治について、あれこれ思っていることを語り、学びあうことができました。

会では、学習会と合わせて「おしゃべりカフェ」を開いて意見交換をしていく予定です。皆さんもぜひ参加していただきたいと思います。

当日参加し、鋭い意見で話を盛り上げてくれた会員のKさんの感想を紹介します。

●「おしゃべりカフェ」に参加して

一人暮らしの84歳、男性。久しぶりに沢山しゃべる機会に恵まれ、精神衛生上？非常に効果大、有難く感謝。

安全保障問題の討論に関連して、国有地払下げの森友学園、文民統制にゆれる防衛省、底知れぬ恐怖も与え続けている原発、治安維持法を思い出させるテロ等準備罪、等々の問題が次々と話題に昇り、根っこは一つなんだなぁとつくづく感じた。

人類は戦争の歴史、力で紛争は解決しない。「北風より、太陽政策を支持する」との発言に全員賛成の締めくくりは良かった。

少数意見尊重の主張を卒業し、少数意見を多数意見にするにはどうするかを念頭に、おしゃべりカフェが発展することを祈念する。

消費税と社会保障費について考える

消費税を8%から10%に上げられなかったのに、
社会保障費が下げられるのは仕方がない？

消費税を上げたのに社会保障費が削られているのはなぜ？

2014年4月に消費税が5%から8%にあがりしました。「社会保障と税の一体改革」という触れ込みで、社会保障の充実のために増税するという話でした。それなのに実際には、「年金カット」「75歳以上の方は、従来の健康保険から外す」「介護認定が低い要介護1とか2だと特養ホームに入れてもらえない」など、社会保障の分野がどんどん縮小されています。増税の理由として強調されていた社会保障の充実とはまるっきり反対の方向に進んでおり、私たちは生活の不安に日々悩まされています。

増税の時の公約はうそ？

増税の時の公約「増税分は全て社会補償費に当てます」をみんな素直に信じてました。増税したらその分を社会保障費に上乗せしてくれるとみんなが思ったわけです。だけど実は、増税分を社会保障費に当てますよとは言ったけど、もともとあった社会保障費をどうするかは何も言ってなかったのです。だから増税分は社会保障費に当てたけれど、もともとあった社会保障費のうち増税分は、違うところに持っていったしまったのです。増税分の5兆円の「使途」のうち8割以上を使ったのが、

「年金国庫負担分2分の1の恒久化」と「既存の社会保障の安定財源確保」です。しかし、これはすでに実施していたもので財源を消費税に置き換えただけです。純粋に社会保障費に回されたのは0.5兆円に過ぎません。これでは社会保障費の分野が充実するわけではありません。

社会保障改革のプログラム法

こんなひどいことをなぜできるのでしょうか。その基にあるのは2013年12月に決められた「社会保障改革のプログラム法」という法律です。自民党一強体制のもとで、強行採決が繰り返された第185回臨時国会（2013年10月15日～12月8日）。この国会で強行採決されたのが、医療や介護分野でも健康の自己責任が追及される「社会保障改革のプログラム法」です。

この法律の第2条は次のように言っています。

「2条 政府は人口の高齢化が急速に進展する中で活力ある社会を実現するためにも健康寿命の延伸により長寿を実現することが重要であることに鑑み社会保障制度改革を推進するとともに個人がその自助努力を喚起される仕組み及び個人が多様なサービスを選択することができる仕組みの導入その他高齢者も若者も健康で年齢などに関

わりなく働くことができ、持てる力を最大限に発揮して生きることができ、環境の整備などに務めるものとする。」他の条文には共助、共に助けるということがたまに出てきますが**基本は全部自助**です。つまり「国は国民の面倒をみたりしませんよ」というのが現在の社会保障の基本だと法律ではっきり決められているのです。ところがメディアは、これらのことをきちんと報道してきませんでした。そればかりか、昨年安倍政権が消費税を10%に上げるのを見送ったときには、「これで社会保障はまたどんどん削られていってしまう。消費税増税が中途半端だからそうなるのだ。早く10%にしろ」の大合唱でした。

消費税増税分は一体どこに？

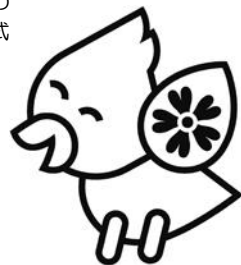
既存の社会保障財源を消費税増税分

に置き換えて浮いた分は、震災復興増税の企業負担廃止など大企業減税や公共事業、軍事費などに回しています。一説では、消費税増税の86%が法人税減税に回ったとも言われています。

さらに安倍内閣は、3兆5450億円のものぼろ社会保障の負担増・給付減を計画しています。これが実施されると、10%への消費税増税時に社会保障「充実」に回るとしている2兆8千億円も吹き飛びます。

私たちの生活を守るためには、消費税増税に頼らない税制・社会保障制度が必要だと言うことではないでしょうか。

注)「社会保障改革のプログラム法」の正式名称は「持続可能な社会保障の確立を図るための改革に関する法律」です。



切り抜き帳

共謀罪： これまで3度廃案となってきた共謀罪。政府は、今回呼び名を「テロ等準備罪」と変えて4回目の法案提出をしました。名前をかえても本質は共謀罪とまったく代わっていません。これは犯罪が行われる前の計画段階を処罰するもので、その摘発のためには、LINEなどの盗聴、密告、メールから目配せまで人々の普通の行為が監視の対象になってしまいます。監視が強まって、市民活動は萎縮し、正当な政治批判や、表現活動ができなくなってしまう恐れがあるのがこの法案です。

森友問題： 問題の幼稚園は子どもたちに「安倍首相頑張れ。安保法制国会通過良かったです」と叫ばせていました。まるで独裁国家のミニチュア版。経営者安倍内閣を支える『日本会議』幹部の一人。この幼稚園の小学校版を作ろうとして政治が動いて国有地を安く払い下げたということが明らかになってきたのが、今回の起こっていることの本質です。問題は教育を支配しようとする政治の動きだということを見逃してはなりません。

原発： 今現在、福島原発1号機2号機の排気塔は、支柱が破損していて震度6クラスで倒壊する危険が指摘されています。そうになったら、今行われている作業は全部中止。原発の暴走を止めることができなくなってしまう。また、日本にあるすべての原発が危ないと言う指摘もあります。大地震が来れば運転停止中の原発も含めた全ての原発で、プールに大量に抱えている使用済み核燃料が暴走する危険があるということです。原発事故の危険は過去のことではなく、現在のことです。これらの危険を取り除くことを政府にも東電にも強く求めていくことが緊急の課題だと思います。

【会の活動報告】

学習会と会議

○2月19日(日)

上映会「いのちの森 高江」

(大久保公民館・大久保東公民館)

第4回運営スタッフ会議

(大久保東公民館)

○3月5日(日)

運営スタッフ役員会議

○3月18日(土) (土合公民館)

「おしゃべりカフェ」

第5運営スタッフ会議

○3月26日(日)

運営スタッフ役員会議

●会員＆運営スタッフ募集！●

【お知らせ】

ドキュメンタリー映画「いのちの森 高江」のDVDを貸出します。

一人でも多くの人に沖縄・高江の状況を知ってもらうため、無料でDVDを貸出しています。どうぞ、ご自宅でご覧ください。連絡先は以下の通りです。よろしくお願いします。

連絡先：「桜区平和を考える会」

(担当・小高)

FAX 048-833-6861

TEL 090-4433-7092

e-mail kodaka@jca.apc.org

【会のこれからの予定】

署名活動（「共謀罪」の創設に反対する緊急統一署名）

○4月26日(水) 18時～ 中浦和駅

○5月12日(金) 18時～ 南与野駅

誰でも参加できます。

桜区平和を考える会発行

ホームページは、「桜区平和」で検索！

<http://spa.g1.xrea.com/>

連絡先：090-8588-4966（今井） 090-4433-7092（小高）

090-6120-3411（佐藤）

振込口座：ゆうちょ銀行

口座番号：00270-8-104990

加入者名：桜区平和を考える会

年会費：1,000円

振込手数料はご負担ください

会員募集中！
カンパ歓迎

